

中城建設株式会社

所在地 宮城県仙台市宮城野区幸町2丁目23-1

従業員数 37人

事業内容 総合建設業、不動産賃貸管理事業、不動産特定共同事業、保育園事業 (令和3年7月末現在)

健康経営に取り組むようになったきっかけ

我が社は以前より健康づくりに力を入れておりましたが、「健康経営」に取り組むこととなったきっかけは、「会社にとって社員は大切な人財であるため、社員がいつまでも健康でいきいきと働ける職場環境を整えることが大事である」と考えたからです。

「健康経営」は人材定着率の向上や医療費の抑制につながり、社員の健康状態やメンタルヘルスの改善を行う事は、業務のパフォーマンスアップにもつながっています。

特に、働きやすい職場づくりの取り組みとして、職場のコミュニケーション促進に力を入れており、年齢を超えて良い関係を築けるようサポートしています。

特に力を入れた取り組みとその効果

社員同士のコミュニケーションを図るため、例年季節ごとにイベントを実施して来ましたが、コロナ禍にあり集団での行事が軒並み中止かZoom開催となったため、コミュニケーションを図る場が無くストレスが溜まって来ていると感じました。そこで新たな福利厚生の活動として契約農園でのスイカ収穫体験を今年から開催しました。

また、以下2つの手当を新設し活用しています。

1つ目は「1オン1手当」。これは上司が部下を誘い、悩み事を聞いたり相談事を受けたりする場合の会食代を、1人当たり8千円会社が支給するものです。

2つ目は「ワクワク応援手当」。これはワクワク&コミュニケーションの略で、その名の通り社員がワクワクしながら働く為のコミュニケーション作りに対する手当です。現場内メンバーや部署ごとの打ち上げなど少人数で行う社内会食の一部として、1人当たり5千円を会社が負担します。当初「1オン1手当」は「さし飲み手当」という名前でしたが、現在の情勢を鑑み、お酒飲み限定せず、昼食等でもコミュニケーションを図れるよう名前を変えて運用しております。先日も元気がない部下を上司がうなぎ屋へ誘い、悩み相談を解決して元気に現場へ通っていると報告を受け、本取組の効果を実感しております。



昨年に引き続き Zoom による安全大会



コミュニケーションの一環でスイカ収穫体験

ホームページ

<https://nakashiro.co.jp/>

<https://www.facebook.com/nakashiroconstruction/>